

■ モニタリング調査

モニタリング調査とは・・・

間伐の効果を「見える化」するため、年に1度、コクヨ株式会社、四万十高校、筑波大学院生と協同で植生調査と流量調査を実施。2009年度は新たに清流基準調査を開始しました。



■モニタリング結果(植生調査)

植生調査の結果

●C地点の植物の出現類数

2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
65種	81種	53種	82種	68種	66種

●D地点の植物の出現類数

2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
48種	37種	38種	44種	70種

植生調査表

群落名 ヒノキ人工林

調査年月日 25年10月3日

No. 結の森D 調査地 高知県高岡郡四万十町大正(森崎)

図幅 田野々 1:5万

(地形)山頂:尾根(斜面)上・中・下・谷・平地 (風向)強・中

(土壌) (日照)照・中 陰

(土質) (土質)砂・赤土・過湿

(階層) (高さ) (樹被率) (優占種) (樹種) (備考)

I 高木層 21.80m 55% ヒノキ cm H16に開伐 44年生 (出現種数) 70種 (調査者)

II 亜高木層 cm 開伐率30%

III 低木層 1.78m 15% cm H23に開伐

IV 草本層 0.33m 34% cm 開伐率40%

V コケ層 cm

四万十高校結の森体験チーム ほか

被度	階度	種名	被度	階度	種名	被度	階度	種名
	I	高木層		IV	草本層		IV	草本層
+	4	ヒノキ	+		アオツツラフジ	+		ススキ
+			+		アカマダシワ	+		ゼンマイ
+			+		アラカシ	+		センリョウ
+			+		イヌビロ	+		タラノキ
+			+		ウラボシ	+		ダンドボロギク
+			+		エゴノキ	+		ツタ
+			+		カナクキノキ	+		ツルグミ
+			+		カニクサ	+		チイカズラ
+			+		カラスザンショウ	+		トウゲシバ
+			+		カンサイスノキ	+		トウゴクベニシダ
+			+		クマガゴケSP	+		ネムノキ
+			+		コガクウツギ	+		ノイバラ
+			+		コシダ	+		ノブドウ
+			+		コチヂミザサ	+		ハイノキ
+			+		コナラ	+		ハシゴシダ
+			+		コハシゴシダ	+		ヒサカキ
+			+		コバノシカグマ	+		ヒノキ
+			+		コバノガマズミ	+		フモトスミレ
+			+		コバノノキ	+		フユイチゴ
+			+		サカキ	+		ベニクサ
+			+		サネカズラ	+		ベニシダ
+			+		サルトリイバラ	+		ホラシノブ
+			+		シシガシラ	+		ヤブタバコ
+			+		シダSP	+		ヤブタバコ
+			+		シハイスマレ	+		ヤブニッケイ
+			+		シジュンラン	+		ヤブムラサキ
+			+		シロダモ	+		ヤマメ
+			+		スギ	+		ヤマメ
+			+		スギゴケ	+		ヤマメ
+			+		スゲ	+		ユズリハ
+			+		スゲSP	+		ユウブ

清流基準調査の結果（田野々）

●四万十川の水質と水生生物の種類

	2008/8/2 6	2009/8/ 31	2010/8/2 1	2011/10/ 15	2012/10/ 27	2013/7/2 0
pH	8.0	7.0	7.6	7.5	7.5	7.5
清流度	3.96m	5.16m	4.19m	3.27m	8.31m	6.41m
スコア値 9	4種	4種	5種	3種	5種	5種
スコア値 8	3種	2種	4種	1種	3種	2種
スコア値 7	1種	1種	2種	1種		1種
スコア値 6	2種	2種	2種	2種	2種	1種
スコア値 1 ~5	2種				1種	
水質階級	2級	2級	1級	3級	1級	2級

<指標生物とスコア値>

9



8



6



清流基準調査の結果（吾川）

●四万十川の水質と水生生物の種類

	2008/8/2 6	2009/8/ 31	2010/8/2 7	2011/6/2 5	2012/10/ 22	2013/7/2 0
pH	8.0	6.8	7.7	7.4	7.2	7.2
清流度	4.00m	4.78m	4.46m	2.38m	6.62m	4.25m
スコア値 9	4種	3種	3種	3種	3種	3種
スコア値 8	2種	1種	2種	3種	3種	3種
スコア値 7	3種	3種	1種	1種	2種	
スコア値 6	3種	1種	2種	2種	2種	3種
スコア値 1 ~5	1種	1種				
水質階級	2級	2級	2級	2級	1級	2級

＜指標生物とスコア値＞

9



8



6

